

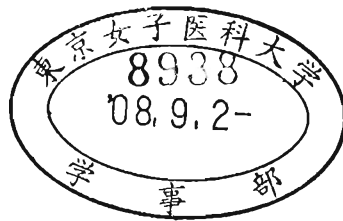
テュートリアル課題 くり返す嘔吐

メタデータ	言語: jpn 出版者: 公開日: 2012-03-15 キーワード (Ja): キーワード (En): 作成者: 東京女子医科大学 メールアドレス: 所属:
URL	http://hdl.handle.net/10470/29091

2008年度 Block 4

課題 No. 2

「くり返す嘔吐」



※断りなく複写・複製・転載すると著作権侵害となる場合がありますのでご注意ください。

永木 茂 (小児科学)

3歳0ヶ月の太郎君です。3輪車もこげてお話もよくしていました。ある日の午後、急に嘔吐が出現し、くり返したので、母親は心配となり、救急外来に太郎君をつれていきました。身体所見は、全身状態不良、顔面蒼白、身長 89.0cm (-1.19SD)、体重 14.0kg (+0.13SD)、頭囲 52.5cm (+1.81SD)、胸囲 52.0cm (+0.29SD)、体温 37℃、心拍数 100回/分、呼吸数 25回/分、血圧 96/60mmHg、呼吸音正常、心音正常。

腹部平坦、腹部皮膚ツルゴール軽度低下。

太郎君を診察した医師は、太郎君が元気がなく、嘔吐をくり返しているので「点滴をしましょう」と母親に話して点滴をしようとしたのですが太郎君は弱く泣くだけで少しすると眠ってしまいました。心配になり、声をかけると開眼はみられますが、また眠ってしまいました。それをみた医師は「検査をしなくては・・・」とつぶやきました。

医師は「頭部 CT 検査をしてみましょう」と母親に話しました。頭部 CT 画像をみた救急外来の医師は「・・・」。

脳神経外科の医師より、母親に「トルコ鞍上部の脳腫瘍が、第3の脳室を圧迫し、閉塞性水頭症をひきおこし、脳圧亢進状態を呈しています。そこで、まず、減圧治療をおこない、脳圧を下げ、嘔吐、意識障害の改善を計る予定です。次いで、腫瘍摘除術を予定しております」と話がありました。

医師は母親に「脳神経外科の先生に相談してみましよう」と話しました。太郎君を診察した脳神経外科の先生より現在の太郎君の病態についての説明があり、母親に「入院してくわしく調べてみましよう」と話がありました。入院してから太郎君の病気についての治療方針ならびに、合併症、予後についての話もありました。